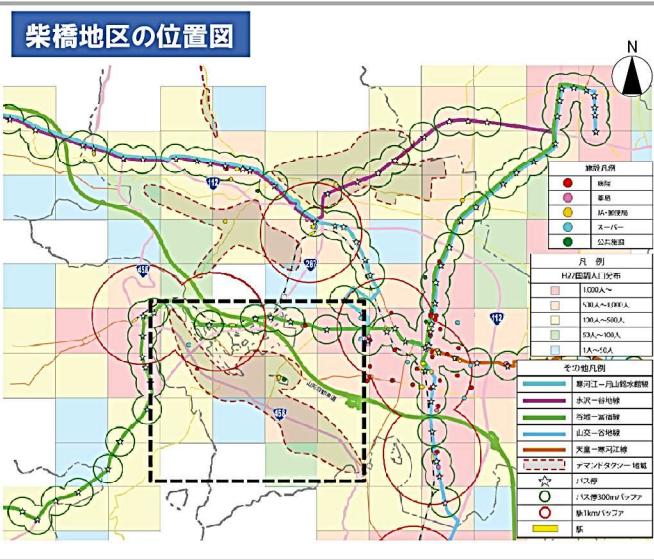


## 4-4-5. 柴橋地区

柴橋地区の概要			
総人口(市全体に占める割合)	5,233人 (12.3%)	総世帯数(市全体に占める割合)	1,568世帯 (11.6%)
介護認定者数 (当該地区に占める割合)	233人 (4.5%) 市平均:4.5%	独居老人世帯数 (当該地区に占める割合)	95世帯 (6.1%) 市平均:7.7%
身障・療育・精神手帳所持者数 (当該地区に占める割合)	306人 (5.8%) 市平均:5.1%		
主要施設			
買い物	ヤマザワ寒河江西店		
病院	国井クリニック、三浦医院		
金融機関等	柴橋郵便局、JAさがえ西村山柴橋支所		
公共施設	柴橋地区公民館		
学校	柴橋小学校		
その他	—		
公共交通機関			
種別	路線名	運行主体	平日
鉄道	JR左沢線	JR東日本	26
路線バス	谷地一宮宿線	山交バス	14
デマンドタクシー	中郷地区	寒河江市	7
			7

- 当該地区は寒河江市の南西に位置し、大江町、中山町と隣接する。
- 身障・療育・精神手帳所持者数が市平均より高い割合である。
- 地区内を鉄道、路線バス(谷地一宮宿線)が運行しているが、それらがカバーしきれないエリアについては、市が主体となりデマンドタクシーを運行する。



## 地区別アンケート調査結果

目的	目的地(市内)	目的地(市外)	頻度(市内)		時間帯				交通手段	
			全体	65歳以上	65歳以上		全体	65歳以上		
					出発	帰宅		出発	帰宅	
買物	ヨークベニマル (81.2%) マックスバリュ (52.2%) [N=69]	イオン天童店 (24.5%) 山形市 (19.6%) [N=46]	週1～2回 (46.4%) 週3～4回 (24.6%) [N=30]	週1～2回 (46.7%) 週3～4回 (20.0%) [N=69]	10時台 (18.8%) 11時台 (8.7%) [N=69]	12時台 (14.5%) 15時台 (14.5%) [N=69]	10時台 (21.1%) 12時台 (21.1%) [N=19]	15時台 (26.3%) 13時台 (21.1%) [N=19]	自家用車〈自分で運転〉 (85.5%) 自家用車〈家族の送迎〉 (10.1%) [N=69]	自家用車〈自分で運転〉 (73.3%) 自家用車〈家族の送迎〉 (13.3%) [N=15]
通院	三浦医院 (30.0%) 寒河江市立病院 (27.5%) [N=40]	山形県立河北病院 (28.6%) 山形済生病院 (19.0%) [N=21]	月1回 (67.5%) 月2～3回 (12.5%) [N=40]	月1回 (72.0%) 月2～3回 (8.0%) [N=25]	9時台 (21.7%) 10時台 (19.6%) [N=46]	11時台 (26.1%) 12時台 (13.0%) [N=46]	10時台 (27.3%) 9時台 (22.7%) [N=22]	11時台 (40.9%) 12時台 (13.6%) [N=22]	自家用車〈自分で運転〉 (71.7%) 自家用車〈家族の送迎〉 (15.2%) [N=46]	自家用車〈自分で運転〉 (57.7%) 自家用車〈家族の送迎〉 (19.2%) [N=26]
通勤	中央工業団地 (16.7%) 中央 (11.1%) [N=18]	山形市 (43.8%) 東根市 (18.8%) [N=16]	ほぼ毎日 (82.4%) 週3～4回 (20.0%) [N=5]	ほぼ毎日 (60.0%) 週3～4回 (35.3%) [N=34]	7時台 (35.3%) 8時台 (32.4%) [N=34]	18時台 (32.4%) 17時台 (23.5%) [N=34]	7時台 (40.0%) 8時台 (20.0%) [N=5]	17時台 (80.0%) 18時台 (20.0%) [N=5]	自家用車〈自分で運転〉 (97.1%) [N=34]	自家用車〈自分で運転〉 (100.0%) [N=5]

【参考:市平均】  
65歳以上の交通手段  
●自家用車(自分で運転)  
○買物時:54.9%  
通院時:47.9%  
●自家用車(家族の送迎)  
○買物時:16.4%  
通院時:20.2%  
●自転車・徒歩  
○買物時:8.9%  
通院時:2.3%  
(N=213)

## アンケート調査における意見・要望等

- 山形市のような100円循環バスが欲しい。駅への移動には自家用車よりバスのほうが便利で楽であるので、あれば利用すると思う。
- 市内の主要施設で乗降りできる交通が欲しい。
- バス停や便数、料金等の情報がわかりづらい。
- 主要路線を走る山交バスは高齢者が利用しづらいので、細部を走るバスがあれば良い。
- バス停まで歩行距離が長い、バスの本数が少ない、段差の乗降りが大変との理由から高齢者は高額なタクシーを利用しているのが現状。

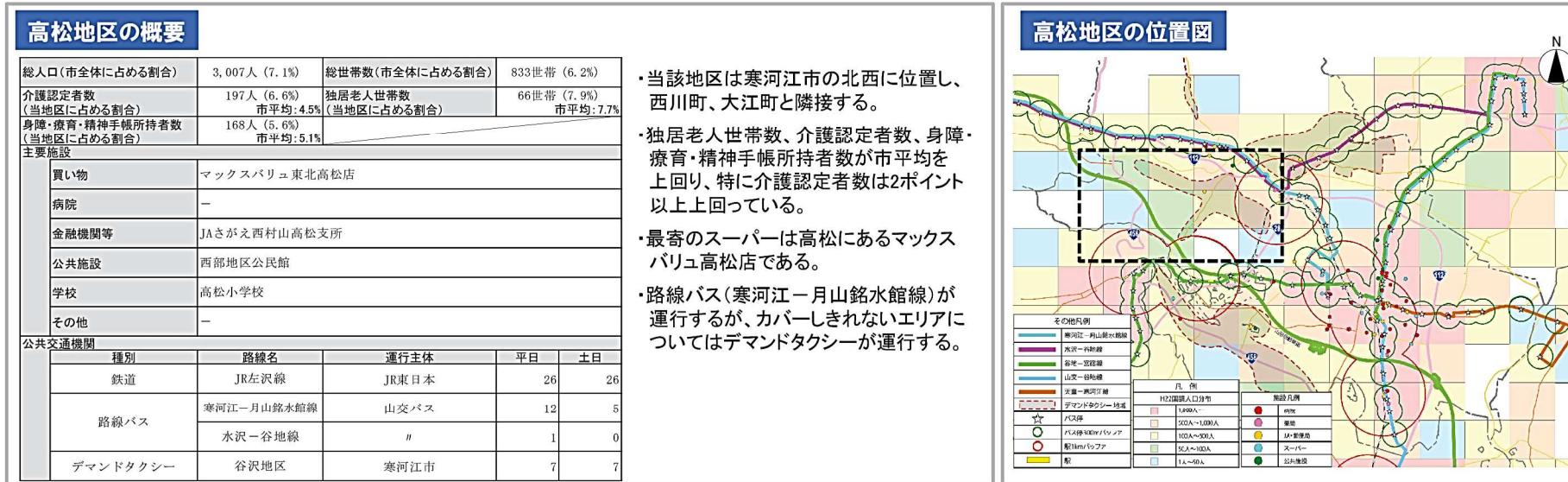
## 意見交換会における意見・要望等

- 買物はヤマザワ(寒河江西店)に行くが、1～2kmほどあり、高齢者は距離的に歩けない。
- 近くに金融機関が無く、移動が必要となり不便。
- バス路線があるが、本数が少なく、また終着点から目的地への移動手段がなく利用がしづらい。
- バス、鉄道ともに乗り場が一つしかなく、遠い距離を歩くため、高齢者には辛く、不便。
- この地区は、高齢者が市街地へ気軽に行く事が出来ない地区である。

## 当該地区における課題

- 当該地区は中郷地区がデマンド対象地区となっているが、対象とならない木の沢地区、松川地区付近からは不満の声があがる。
- 鉄道や路線バスが運行しているが、寒河江方面へ向かう便のみ、鉄道は朝夕ピーク時を除く日中には10～16時台に計3便、路線バスは13時台に1便のみであり、中心部への利便性は低い。
- 駅への出入り口が階段になっており、高齢者にとって上り下りが大変であり、特に冬期の積雪時には滑落などの危険も伴う。

## 4-4-6. 高松地区



**地区別アンケート調査結果**

目的	目的地(市内)	目的地(市外)	頻度(市内)		時間帯				交通手段	
			全体	65歳以上	全体		65歳以上		全体	65歳以上
					出発	帰宅	出発	帰宅		
買物	マックスバリュ (94.4%) ヨークベニマル (27.8%) [N=18]	イオン天童店 (42.9%) 山形市 (14.3%) [N=7]	週3~4回 (44.4%)	週1~2回 (40.0%)	8時台 (11.1%)	11時台 (16.7%)	10時台 (33.3%)	11時台 (50.0%)	自家用車 (自分で運転) (72.2%)	自家用車 (自分で運転) (60.0%)
			週3~4回 (40.0%)	週1~2回 (27.8%)	[N=10]	[N=18]	10時台 (11.1%)	14時台 (11.1%)	[N=6]	[N=6]
通院	大原医院 (22.2%) 小松医院 (22.2%) [N=9]	山形県立河北病院 (33.3%) 山形県立中央病院 (33.3%) [N=6]	月1回 (77.8%)	月1回 (75.0%)	9時台 (40.0%)	10時台 (40.0%)	9時台 (37.5%)	10時台 (37.5%)	自家用車 (自分で運転) (70.0%)	自家用車 (自分で運転) (62.5%)
			月2~3回 (11.1%)	月2~3回 (12.5%)	[N=8]	[N=10]	12時台 (20.0%)	8時台 (25.0%)	[N=8]	[N=8]
通勤	西根 (20.0%) 白岩 (20.0%) [N=5]	山形市 (50.0%) 西川町 (50.0%) [N=2]	ほぼ毎日 (85.7%)	週3~4回 (100.0%)	7時台 (42.9%)	18時台 (57.1%)	5時台 (40.0%)	11時台 (100.0%)	自家用車 (自分で運転) (100.0%)	自家用車 (自分で運転) (100.0%)
				[N=1]	8時台 (28.6%)	19時台 (14.3%)	[N=7]	[N=1]	[N=1]	[N=7]

**【参考:市平均】**  
65歳以上の交通手段  

- 自家用車(自分で運転) 買物時:54.9% 通院時:47.9%
- 自家用車(家族の送迎) 買物時:16.4% 通院時:20.2%
- 自転車・徒歩 買物時:8.9% 通院時:2.3%

(N=213)

**アンケート調査における意見・要望等**

- 市街地での交通の便が良くなつてほしい。  
特にバスは朝夕だけでなく、日中も頻繁に運行してほしい。

**意見交換会における意見・要望等**

- 買物は近くにマックスバリュがあり、金融機関も充実しているので買物等は困らない。
- 朝1便運行する水沢-谷地線を利用することはほとんど無い。
- 外出の際には寒河江中心部へ向かうことが殆どであり、月山方面へ向かうことはほぼ無い。
- タクシーで寒河江市立病院へ移動すると2,000円程度かかり、高齢者や要介護者は費用がかさむ。
- 醍醐地区や谷沢地区でデマンドタクシーが運行しているが、高松にも導入してほしい。

**当該地区における課題**

- 谷沢地区と醍醐地区のデマンド対象地域に挟まれており、地区内で交通サービスの格差が生じている。
- 寒河江一月山銘水館線は寒河江駅方面へ2~3時間に1便のペースであり、運行頻度が低い。
- マックスバリュ高松店があるため、買物時の移動手段として自転車・徒歩との回答が30%あるが、冬期の積雪時には代替交通手段が必要。
- 当該地区から寒河江市中心部へのタクシー料金は片道2,000円程度かかり、経済的な負担が大きい。

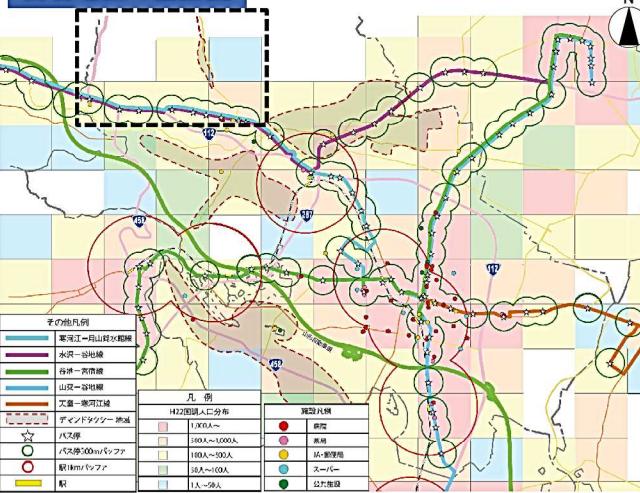
## 4-4-7. 白岩地区

## 白岩地区的概要

総人口(市全体に占める割合)	2,879人 (6.8%)	総世帯数(市全体に占める割合)	920世帯 (6.8%)
介護認定者数 (当地区に占める割合)	186人 (6.5%) 市平均: 4.5%	独居老人世帯数 (当地区に占める割合)	81世帯 (8.8%) 市平均: 7.7%
身障・療育・精神手帳所持者数 (当地区に占める割合)	204人 (7.1%) 市平均: 5.1%		
主要施設			
買い物	-		
病院	中正堂高橋医院		
金融機関等	白岩郵便局、きらやか銀行白岩支店、JAさがえ西村山白岩支所		
公共施設	寒河江市老人福祉センター		
学校	白岩小学校、幸生小学校、陵西中学校		
その他	-		
公共交通機関			
種別	路線名	運行主体	平日 土日
路線バス	寒河江一月山銘水館線	山交バス	12 5
	水沢一谷地線	〃	1 0
デマンドタクシー	幸生、田代地区	寒河江市	7 7

- 当該地区は寒河江市の北西に位置し、西川町、大蔵村と隣接する。
- 幸生、田代付近には集落が形成されているが、それ以北には集落等は無く、山間部となっている。
- 介護認定者数、独居老人世帯数、身障・療育・精神手帳所持者数の割合が市平均を上回っている。
- 当地区にはスーパーが無く、最寄は高松地区のマックスバリュ高松店である。
- 路線バス(寒河江一月山銘水館線)が運行するが、幸生・田代エリアからバス停までは500m以上離れているため、デマンドタクシーが運行している。

## 白岩地区的位置図



## 地区別アンケート調査結果

目的	目的地(市内)	目的地(市外)	頻度(市内)		時間帯				交通手段	
			全体	65歳以上	全体		65歳以上		全体	65歳以上
					出発	帰宅	出発	帰宅		
買物	マックスバリュ (85.5%) ヤマザワ (44.9%) [N=69]	イオン天童店 (39.5%) 山形市 (14.0%) [N=33]	週1～2回 (42.0%)	週1～2回 (48.4%)	10時台 (29.2%)	12時台 (20.8%)	10時台 (30.8%)	12時台 (34.6%)	自家用車 (自分で運転) (73.6%)	自家用車 (自分で運転) (51.6%)
			週3～4回 (30.4%)	週3～4回 (25.8%)	14時台 (13.9%)	15時台 (15.3%)	9時台 (19.2%)	15時台 (19.2%)	自家用車 (家族の送迎) (19.4%)	自家用車 (家族の送迎) (35.5%)
通院	高橋内科循環器科 (45.2%) 大原医院 (16.7%) [N=42]	山形県立河北病院 (25.0%) 山形県立中央病院 (21.9%) [N=32]	月1回 (59.5%)	月1回 (51.9%)	9時台 (28.1%)	12時台 (19.3%)	9時台 (35.7%)	12時台 (28.6%)	自家用車 (自分で運転) (64.9%)	自家用車 (自分で運転) (46.9%)
			月2～3回 (21.4%)	月2～3回 (33.3%)	8時台 (5.7%)	10時台 (15.8%)	8時台 (21.4%)	11時台 (17.9%)	自家用車 (家族の送迎) (22.8%)	自家用車 (家族の送迎) (37.5%)
通勤	白岩 (28.6%) 寒河江 (14.3%) [N=21]	山形市 (35.7%) 河北町 (28.6%) [N=14]	ほぼ毎日 (88.6%) [N=35]	ほぼ毎日 (66.7%) [N=3]	8時台 (45.7%)	18時台 (34.3%)	7時台 (50.0%)	13時台 (100.0%)	自家用車 (自分で運転) (80.0%)	自家用車 (自分で運転) (66.7%)
					7時台 (28.6%)	19時台 (28.6%)	8時台 (50.0%)	8時台 (100.0%)	自転車・徒歩 (11.4%)	自転車・徒歩 (33.3%)

【参考: 市平均】  
65歳以上の交通手段  
●自家用車(自分で運転)  
買物時: 54.9%  
通院時: 47.9%  
●自家用車(家族の送迎)  
買物時: 16.4%  
通院時: 20.2%  
●自転車・徒歩  
買物時: 8.9%  
通院時: 2.3%  
(N=213)

## アンケート調査における意見・要望等

- 病院に行く際、朝は家族の出勤に合わせて、送迎をしてもらえるが、帰りはタクシーを利用するが高額なので、補助を出して頂きたい。
- スーパー等を循環するバスや高松方面からチエリーランドを通過するバスが欲しい。
- 白岩－寒河江間で市役所経由のバスが欲しい。
- 市内の循環バスがあればよい。
- 白岩地区にはスーパーが無いため、移動をしなければならず不便である。

## 意見交換会における意見・要望等

- 買物はマックスバリュや市街地へ出ないといけないが、送迎してくれる家族の仕事が休みの日でなければ、行くのは難しい。
- タクシーによる移動が多く、寒河江市街地まで片道2,000円程度かかり、高い。
- バス停が近くにあり、歩いていける距離だが、バスの本数が少ないため、待ち続ける事が辛い。
- 市街地まで朝にバスで出ても、お昼過ぎに自宅へ戻られるバスが無いため不便。
- 9:00～12:00のバスが少ない。

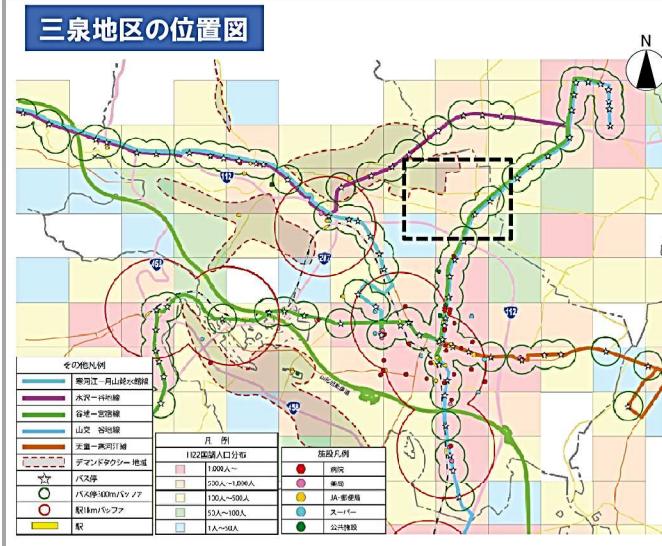
## 当該地区における課題

- スーパー、病院等の施設が無く、買物時や中心部への交通手段が必要不可欠な地区。
- 65歳以上における買物、通院時の交通手段として、家族の送迎がいずれも35%を越え、他地域に比べ家族の送迎への依存度が高い。
- 寒河江一月山銘水館線は寒河江駅方面へ2～3時間に1便のペースで6便/日運行し、買物に出発する時間帯で回答の多い10時台や14時台には運行していない。
- 中心部への距離も遠いことから、当該地区から中心部へのタクシー料金は片道2,000円程度かかり、経済的な負担が大きい。

4-4-8. 三泉地区

三泉地区の概要				
総人口(市全体に占める割合)	1,611人 (3.8%)	総世帯数(市全体に占める割合)	526世帯 (3.9%)	
介護認定者数 (当地区に占める割合)	93人 (5.8%) 市平均: 4.5%	独居老人世帯数 (当地区に占める割合)	38世帯 (7.2%) 市平均: 7.7%	
身障・療育・精神手帳所持者数 (当地区に占める割合)	98人 (6.1%) 市平均: 5.1%			
主要施設				
買い物	—			
病院	—			
金融機関等	JAさがえ西村山三泉支所、三泉郵便局			
公共施設	—			
学校	三泉小学校			
その他	—			
公共交通機関				
種別	路線名	運行主体	平日	土日
路線バス	谷地-宮宿線	山交バス	14	
	山交-谷地線	〃	29	1
デマンドタクシー	醍醐地区	寒河江市	7	

- ・当該地区は寒河江市の北東に位置し、河北町との市境に位置する。
- ・介護認定者数、身障・療育・精神手帳所持者数の割合が市平均を上回っている。
- ・当地区には平常時に開店しているスーパーが無い。(休日開店するびっくり市はある)
- ・買物時にはマックスバリュ高松店やヤマザワ谷地店に出向く。
- ・路線バス(山交一谷地線)が運行しているほか、醍醐地区にはデマンドタクシーが運行している。  
(谷地一宮宿線は朝の1便のみ)



地区別アンケート調査結果

目的	目的地(市内)	目的地(市外)	頻度(市内)		時間帯				交通手段			
					全体		65歳以上					
			全体	65歳以上	出発	帰宅	出発	帰宅	全体	65歳以上	全体	65歳以上
買物	マックスバリュ (72.7%) ヨークベニマル (48.5%) [N=66]	イオン天童店 (31.1%) ヤマザワ谷地店 (13.3%) [N=45]	週1~2回 (39.4%) 週3~4回 (30.3%) [N=66]	週1~2回 (53.1%) 週3~4回 (25.0%) [N=32]	10時台 (22.4%) 13時台 (11.9%) [N=67]	14時台 (14.9%) 16時台 (11.9%) [N=67]	13時台 (29.2%) 10時台 (25.0%) [N=24]	16時台 (29.2%) 14時台 (16.7%) [N=24]	自家用車（自分で運転） 自家用車（家族の送迎） [N=67]	(83.6%) (10.4%) [N=67]	自家用車（自分で運転） 自家用車（家族の送迎） [N=32]	(68.8%) (21.9%) [N=32]
	大原医院 (31.3%) 寒河江市立病院 (21.9%) [N=32]	山形県立河北病院 (30.0%) 山形県立中央病院 (10.0%) [N=20]	月1回 (56.3%) 月2~3回 (18.8%) [N=32]	月1回 (62.5%) 月2~3回 (16.7%) [N=24]	9時台 (36.8%) 8時台 (21.1%) [N=38]	11時台 (26.3%) 12時台 (18.4%) [N=38]	9時台 (40.7%) 8時台 (18.5%) [N=27]	11時台 (33.3%) 12時台 (14.8%) [N=27]	自家用車（自分で運転） 自家用車（家族の送迎） [N=38]	(76.3%) (15.8%) [N=38]	自家用車（自分で運転） 自家用車（家族の送迎） [N=28]	(67.9%) (21.4%) [N=28]
通院	中央 (20.0%) 西根 (13.3%) [N=15]	東根市 (33.3%) 山形市 (20.0%) [N=15]	ほぼ毎日 (76.7%) 週3~4回 (16.7%) [N=30]	ほぼ毎日 (33.3%) 週3~4回 (33.3%) [N=8]	8時台 (43.3%) 7時台 (30.0%) [N=30]	18時台 (30.0%) 19時台 (23.3%) [N=30]	8時台 (50.0%) 18時台 (50.0%) [N=2]	5時台 (50.0%) 17時台 (50.0%) [N=2]	自家用車（自分で運転） 自家用車（自分で運転） [N=30]	(90.0%) [N=30]	自家用車（自分で運転） 自家用車（自分で運転） [N=3]	(100.0%) [N=3]

【参考：市平均】

65歳以上の交通手段

- 自家用車（自分で運転）  
買物時：54.9%  
通院時：47.9%
- 自家用車（家族の送迎）  
買物時：16.4%  
通院時：20.2%
- 自転車・徒歩  
買物時：8.9%  
通院時：2.3%

## アンケート調査における意見・要望等

- ・バス停が野ざらしの状態であるので、バス体制を強化しても利用は考えづらい。
  - ・夜間のバスが少なく、不便である。
  - ・バスと鉄道の乗り換えがあるのかもわからないし利用しづらい。
  - ・市内を循環するバスがあれば、市立病院やスーパー等に行く際に利用したい。
  - ・鉄道が寒河江駅止まりがあり、その先の便をバスが代行して行って欲しい。

## 意見交換会における意見・要望等

- ・病院に行く際は家族の送迎を利用しているが、帰りの交通手段が無く、タクシーを利用する。
  - ・タクシー料金は三泉地区から河北病院まで1,300円程、陵南地区まで2,000円程かかる。
  - ・家族の出勤時間に合わせて、送迎をしてもらうため、朝8時過ぎに出発するが、予約時間に空きがある際は、フローラなどで時間をつぶさなければならない。
  - ・帰宅時にバスを利用しない理由は、帰宅時間(正午付近)にちょうどいいバスが無いことや、バス停から自宅までの距離が遠いことである。
  - ・もし市内循環バス等のサービスが運行した際は、200円程度までであれば出すことができる。

## 当該地区における課題

- ・スーパー、病院等の施設が無いため、寒河江市中心部への移動は必要不可欠な地区。
  - ・中心部へ向かう路線バスは朝7時台に3便、夕17時台に2便あるが、8時台～16時台では計6便であり、1.5時間に1便のペース。また、三泉方向は7時台～17時台に計9便と、1～1.5時間に1便のペースで運行しており、中心部への利便性が高いとは言えない状況。
  - ・バス停は複数あるものの、屋根やベンチなどの待機所としての機能は無く、周辺に施設等も無いため、高齢者等には辛い環境である。(住民からも同様の声があがっている)